

## 自動洗浄小便器

### 事前施工情報

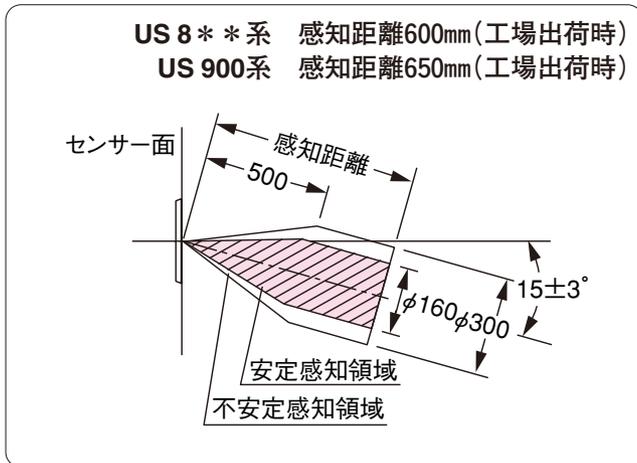
#### 1. 光電センサー (US 8\*\*系、US 900系共通)

インバーター機器により誤作動する場合があります。小便器の前に手すりなどを設置する場合は、光電センサーの感知領域内（安定感知領域内及び不安定感知領域内）に障害物が入らないように設置してください。

また、対面に鏡やステンレスなどを設置する場合は、以下の条件を全て満たしてください。

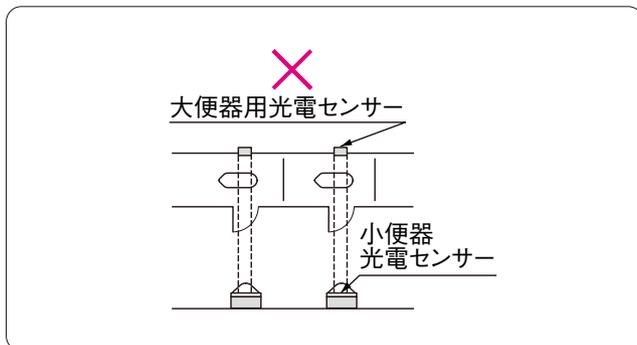
- 鏡やステンレスなどは壁面に沿ってまっすぐに取り付けられていること。
- 小便器設置壁面と鏡やステンレスなどとは3m以上離し、ほかの赤外線センサー機器を設置しないこと。

光電センサーの照射角度及び感知距離は下図のとおりです。



#### (US 8\*\*系のみ)

光電センサー同士(大便器自動洗浄システム用光電センサーを含む)が対向するような設置は誤動作を生じますので避けてください。



#### 2. バックハンガーによる小便器取り付け

バックハンガーによる小便器取り付けについては、941ページ「本体取り付け(SK 35)」の内容を参考に取り付けてください。

#### 3. 取り付け前に

※水道工事と電気工事は十分に工程を打ち合わせのうえ行ってください。

## プッシュボタン小便器(寒冷地タイプ)

### 事前施工情報

ヒーター付のため、コンセントが必要です。小便器本体から1.5m以内に小便器用に1口(100V)設置ください。

## 床置小便器(寒冷地タイプ)

### 事前施工情報

ヒーター付きのため、コンセントが必要です。小便器本体から2.0m以内に小便器用に1口(AC100V)設置ください。

## 床置小便器(スプレッター式)

### 事前施工情報

小便器本体を固定する為に、小便器側面から最低150mm(全長75mmの小形ドライバー使用の場合)のクリアランスが必要です。

